

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ 1	出席委員数	6 名
日 時	平成 2 6 年 7 月 2 5 日（金） 1 0 時 0 0 分～ 1 1 時 4 5 分		
場 所	北方町役場 3 階 第 1 会議室		

【協議事項】

- ・ 高齢者福祉について（前回からの続き）
- ー 主要意見 ー
- ・ 資料の説明
 - 北方町高齢者への見守り経過について及び平成26年度高齢者保健福祉事業一覧表について説明する。
 - 大野委員から提示された資料の説明する。「物忘れの見分け方と認知症の早期発見」についての資料。
- ・ 認知症について家族で学ぶ機会、子どもが学ぶ機会があるとよい。
- ・ 北方町には徘徊を見守るネットワークが存在しない。あるととても安心できるのでは。
- ・ 高齢者夫婦世帯の認知症は同じように進んでしまい把握が難しい。
- ・ 「物忘れの見分け方、認知症の早期発見」の資料の配付を効果的におこなってほしい。また、冊子を作ってはどうか。そしてボランティアや高齢者の会合等で周知していただきたい。
- ・ 安心して徘徊できるまちづくりのために大牟田市の事例を参考に、①ネットワーク作り、②サポートチーム（医師含む）③物忘れ予防相談検討を行ってってはどうか。
- ・ 敬老会の内容について、自分の健康を考えさせる内容にしたらどうか。
- ・ 地域包括支援センターと高齢者が結びつかない。例えば「北方町高齢者相談センター」等名称変更も考慮してほしい。
- ・ 地域包括支援センターの位置もわかりにくいので、去年提案した旧庁舎を老人の憩いの場と併せて、旧庁舎に移してはどうか。
- ・ ゴミについては、減量するためには、分別を本巢市のように細分化したらどうか。
- ・ 提案内容に関する実施状況の 8， 9 項目について次回意見を求めたい

次回テーマ

安心して徘徊できるまちづくり

ごみ問題について

一次回開催予定日ー

- ・ 8 月 2 2 日（金）午前 1 0 時より

※発言順にこだわらず対応する意見については、まとめて下さい。

発言者名は未記入としますが、委員・職員どちらの発言か分かるようにしてください。